浦安市多文化共生推進プラン事業実施状況（令和7年度）

施策方針1　コミュニケーション支援

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和7年度業実施状況	方向性	所管
1	施策1 情報提供の充実	多言語及びやさしい日本語による公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどでの情報発信	多言語及びやさしい日本語による公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどでの情報発信	公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどについては、担当部署において、必要に応じて多言語及びやさしい日本語による情報発信をする。	各部署において、公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどについて、必要に応じて多言語及びやさしい日本語による情報発信をした。	継続	地域振興課
2	施策1 情報提供の充実	ICT〈Information and Communication Technology（情報通信技術）〉を活用した環境の整備	ビデオ通訳	オンラインを活用したビデオ通訳サービス（通訳オペレーターがタブレットの画面を通して、リアルタイムに通訳可能）で、日本語が話せない外国人が来庁した際に、安心して各種手続きが行えるように窓口にタブレットを設置している。	【対応言語数】 15言語 【利用回数】 20回	継続	市民課
3	施策1 情報提供の充実	ICT〈Information and Communication Technology（情報通信技術）〉を活用した環境の整備	AI通訳機	外国人相談窓口において、相談員が対応していない言語で相談があった際にAI通訳機を活用し、多言語対応をしている。	【対応言語数】 74言語	継続	地域振興課
4	施策1 情報提供の充実	市公式ホームページに多言語での案内を作成	市公式ホームページ（Foreign languages）	市公式ホームページ内の「Foreign languages」において、外国人向けに機械翻訳及びネイティブスピーカーによる翻訳ページを作成し、多言語で情報提供をしている。	【機械翻訳】 ①対応言語 英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、タガログ語 ②掲載内容 日本語のページ全てを機械翻訳にて多言語化 【ネイティブスピーカーによる翻訳】 ①対応言語 やさしい日本語、英語、中国語 ②掲載内容 市役所での手続き、子どものこと、税金のことなど、生活に必要な基本情報	継続	広聴広報課 地域振興課
5	施策1 情報提供の充実	広報うらやすを、多言語で自動翻訳し、電子ブック閲覧サービスで配信している。	情報ユニバーサル推進事業	広報うらやすを、多言語自動翻訳機能等を備えた電子ブック閲覧サービスで配信している。	広報うらやすの各号を、日本語に加え、英語・韓国語・中国語繁体・中国語簡体・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語に翻訳できるサービスで配信した。	継続	広聴広報課

6	施策1 情報提供の充実	多言語資料の充実	地域支援サービス	外国語書籍及び新聞、雑誌の収集・提供を行う。	【受入数】 新聞7紙(英語5、中国語1、ハングル1) 雑誌6誌(英語5、中国語1) 書籍157冊(英語119、中国語12、ハングル2、その他24) ※書籍は寄贈分を含む	継続	中央図書館
7	施策1 情報提供の充実	公共サイン整備事業	公共サイン整備事業	外国人を含めた誰もがわかりやすい公共サインを整備するための指針となる「浦安市公共サインガイドライン」を推進していく。	【対応言語】 デジタルサイネージ:英語、韓国語、中国語(簡体字) 誘導サイン:英語 (一部 韓国語及び中国語)	見直し継続	都市計画課
8	施策1 情報提供の充実	多言語対応したアプリケーションによる防災情報発信	防災アプリ	多言語対応したアプリケーションによる防災行政無線や災害時の避難情報などの情報を配信する。	【対応言語数】 6言語 英語、中国語(繁体字、簡体字)、 韓国語、ベトナム語、ポルトガル語、やさしい日本語 【配信数】 50	継続	危機管理課
9	施策1 情報提供の充実	外国人のための生活オリエンテーションの実施	外国人のための生活オリエンテーション	外国人市民に対し、日常生活に必要な情報(浦安市の概要、ゴミ出しのルール、日本語学習支援教室等)を対面式で提供している。月2回(第2火・日)実施。	【参加者】 3名	見直し継続	国際センター
10	施策1 情報提供の充実	外国人のための生活オリエンテーションの実施	外国人のための市内施設見学バスツアー	生活オリエンテーションの拡大版として見学バスツアーを行い、外国人に市内の施設やサービスの理解促進を図る。	日時:2月20日 参加者:4名 見学場所:三番瀬環境観察館、クリーンセンター、郷土博物館、中央図書館	見直し継続	国際センター
11	施策2 やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語の活用と普及	「うらやす市のお知らせ」発行	市が発行する「CityNewsうらやす」(英語版)をやさしい日本語に変換した「うらやす市のおしらせ」を発行し、公共施設、学校等に配布、浦安市国際交流協会ホームページに掲載している。	【うらやす市のお知らせ】 毎月1回発行 発行部数 月600部	継続	浦安市国際交流協会 地域振興課
12	施策2 やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語ボランティアの養成	やさしい日本語普及活動に参加できるボランティアを募集し、やさしい日本語の作成方法などを学ぶ講習会を開催する。	開催回数:1回 参加人数:12名	拡大	浦安市国際交流協会

13	施策3 多言語相談・支援体制の推進及び周知	外国人相談窓口などによる情報提供	外国人相談窓口	地域振興課内に設置している「外国人相談窓口」において、外国人市民に対し、外国人相談アドバイザーが生活情報の提供や、生活に関する相談に対応している。	【対応言語】 月・火）英語、中国語 火・水）英語 金）英語 【窓口体制】 各日1人配置、午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く） 【相談件数】 471件	継続	地域振興課
14	施策3 多言語相談・支援体制の推進及び周知	外国人相談窓口などによる情報提供	外国人相談窓口	国際センター内に設置している「外国人相談窓口」において、外国人市民に対し、生活情報の提供や、生活に関する相談に対応している。	【対応言語】 英語、日本語 【窓口体制】 平日　午前9時から午後9時まで 土日　午前9時から午後5時まで 【相談件数】 327件	継続	国際センター
15	施策3 多言語相談・支援体制の推進及び周知	翻訳・通訳による支援	翻訳・通訳支援	行政や団体の依頼により、翻訳や、通訳ボランティアの派遣を行う。	【翻訳】 韓国語による浦安市郷土博物館のリーフレット作成 【通訳（派遣）】 韓日創作交流会イベントに韓国語通訳派遣	継続	浦安市国際交流協会
16	施策3 多言語相談・支援体制の推進及び周知	通訳ボランティアの養成	外国語講座	市民への語学勉強の機会の提供、通訳ボランティアの人材育成のため、外国語講座を開催する。	外国語教室（10言語25講座） *但し、後期は10言語23講座 授業回数：各講座年間30回 受講者数：前期320名、後期287名	継続	浦安市国際交流協会
17	施策4 日本語学習の支援	日本語学習支援教室	日本語学習支援教室	日本語学習ボランティアが、浦安市在住・在勤・在学の日本語を母語としない外国人に対し、マンツーマンにて日本語の学習を支援する。	毎週1回90分 国際センター、各公民館6会場 学習者：102名 日本語ボランティア：122名 （令和7年度期末）	拡大	浦安市国際交流協会 国際センター 地域振興課

18	施策4 日本語学習の支援	日本語学習支援教室	日本語ボランティア養成講座	日本語学習支援教室において学習支援を行う日本語ボランティアを養成及び、フォローアップ研修を実施する。	【日本語ボランティア養成講座 第1回】 日時:9月1・8・15・29日、10月6日 10時～12時 参加人数:37名(延べ) 【日本語ボランティア養成講座 第2回】 日時:1月25日・2月1日・15.22日・3月1日 10時～12時 参加人数:56名(延べ) 【日本語ボランティアブラッシュアップ講座　第1回】 日時:5月18・25日 10時～12時 参加人数:15名(延べ) 【日本語ボランティアブラッシュアップ講座　第2回】 日時:10月5・19・26日 10時～12時 参加人数:22名(延べ)	拡大	浦安市国際交流協会 国際センター

施策方針2　生活支援

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和7年度業実施状況	方向性	所管
19	施策1 教育に関する支援	就学状況の把握	小中学校への就学状況の把握	外国人児童生徒についても就学状況を把握し、不就学の可能性がある場合には家庭訪問を行うなど、就学先の確認及び就学を促進する。	浦安市に住民登録がある外国人児童生徒について、実施した。 【令和7年度浦安市立小・中学校　外国籍児童・生徒数（令和7年5月1日現在）】 小学校：142人 中学校：41人	継続	学務課
20	施策1 教育に関する支援	入学に関する情報の提供	小中学校の入学に関する情報提供及び入学意思の確認	日本の小中学校への入学意思を確認し、入学希望がある外国人児童生徒には、就学時健康診断や入学説明会など、入学に関する情報提供をしている。	浦安市に住民登録があり、主に新1年生となる外国人児童生徒について、実施した。 【令和8年度新入学　案内送付対象の外国籍児童・生徒数】 新小学1年：33人 新中学1年：32人	継続	学務課
21	施策1 教育に関する支援	日本語指導員の派遣	日本語指導員派遣	諸外国から編入学し、日本語教育が必要な児童生徒に対して、日本語指導員を派遣することで、日本語の習得をはじめ、学校生活への適応や、心理的な不安の解消を図ることを目的としている。	日本語指導が必要な児童生徒67名に対し、18名の日本語指導員を配置した。学校からの要望に全て対応することができた。 様々な国籍の児童がいるが、日本の学校生活に適応するための日本語指導を行うことができた。	継続	指導課
22	施策1 教育に関する支援	スクールライフカウンセラーの配置	スクールライフカウンセラー配置事業	市立小中学校に週4日、スクールライフカウンセラーを配置し、児童生徒の精神的な悩みの発見や相談に対応したり、保護者に対し、必要に応じて助言・ 援助を行う。	【相談実人数】 ①児童生徒972人（児童766人・生徒206人） ②児童生徒とともに相談している保護者220人 ③保護者のみ164人 （外国人を含む全相談実績）	継続	指導課
23	施策1 教育に関する支援	明海大学との連携	明海大学との連携	浦安市教育委員会と明海大学との間で、広く市民、児童及び生徒のための教育活動の振興に寄与することを目的に、連携協定を締結している。 【連携協力事項】※抜粋 ・小・中学校における教科としての英語、外国語活動の充実及び支援に関すること ・日本語指導を必要とする児童・生徒・保護者等への指導及び支援に関すること	・小・中学校における英語教育の推進に向けた取り組みは明海大学とは特に実施しなかった。 ・日本語指導を必要とする児童・生徒・保護者等への指導及び支援に関することについては、教育センターが開催した就学に関する説明会の資料の翻訳（中国語）を1件依頼し、対応していただいた。	継続	指導課
24	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	多言語対応可能な病院・薬局に関する情報提供	市内医療機関多言語対応実態調査	市内医療機関で多言語対応可能な医療機関を調査し、市公式ページで情報提供している。	令和4年12月に医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し行った調査結果を市公式ホームページで情報提供している。 【多言語対応している医療機関等】 医師会　8件 歯科医師会　5件 薬剤師会　4件	継続	地域振興課

25	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	障がい者への各種福祉サービス	外国人来庁者において、通訳が必要な場合は、外国人相談窓口と連携して支援を行う。	外国人市民が窓口に来た際は、外国人相談窓口と連携をとり対応をした。	継続	障がい福祉課
26	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	高齢者への各種福祉サービス	外国人来庁者において、通訳が必要な場合は、外国人相談窓口と連携して支援を行う。	外国人市民が必要とする高齢者への福祉サービスについて、多言語及びやさしい日本語での情報提供や、外国人相談窓口と連携し支援を行った。	継続	高齢者福祉課
27	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	外国語版リーフレットの作成	児童手当等の制度内容や申請手続きに必要な書類を説明する際に、外国語や、やさしい日本語で記載したリーフレットを使用している。	外国語版リーフレットを用いた情報提供や、外国人相談窓口との連携により対応した。 【対応言語】 英語、中国語、やさしい日本語	継続	こども課
28	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	保育園・幼稚園・認定こども園等での受け入れ	保育園、幼稚園、認定こども園等において、日本語による意思疎通を図りにくい園児を受け入れた場合には、一人一人の実態を把握し、指導内容の工夫を行うとともに、全職員で共通理解を深め、園児や保護者とかかわる体制を整える。	指導内容の工夫を行うとともに、全職員で共通理解を深め、園児や保護者とかかわる体制を整えることができた。	継続	保育幼稚園課
29	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査	健康診査では、計測、問診、内科健診、歯科健診等を実施（必要に応じて、栄養相談、心理相談を実施）。外国人には、英語版と日本語版の両方の健診案内、問診表を送付している。	【送付数等】（外国人） 1歳6か月健診:発送数24人、受診者16人 3歳児健康診査：発送数29人、受診者21人	継続	母子保健課
30	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	浦安市特定健康診査	特定健診は、メタボリックシンドロームに起因する生活習慣病の早期発見と予防を目的とした健診で、外国人にも通知の意味が分かるよう封書を多言語で記載している。	日本人、外国人に関係なくすべての対象者の封書に多言語を記載した。 期間：令和7年4月1日～令和8年1月31日 対象：浦安市国民健康保険令和7年4月1日時点で加入している40歳～74歳の方 実績：6,781名受診 （外国人を含む全受診実績）	現状維持	国保年金課
31	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断における多言語対応	胃がん・乳がん検診	集団検診受診者に、必要に応じて胃がん・乳がん検診の受診に関する多言語の案内を渡している。	各検診時に必要に応じて配付した。 【対応言語】 英語、中国語、韓国語	継続	健康増進課
32	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	後期高齢者健康診査等	外国人の方にも送付物の意味が分かるよう、後期高齢者健康診査等受診券やがん検診等受診券の送付用封筒に多言語で記載している。	日本人、外国人関係なくすべての対象者の封書に多言語を記載。 【対応言語】 英語、中国語	継続	健康増進課
33	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	就学時健康診断	就学時健康診断の案内等を送付する際に、外国人には、日本語版と英語版もしくは中国語版の案内や健康診断票を送付している。	【送付数】 32通 【対応言語】 英語、中国語	継続	保健体育安全課

34	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断における多言語対応	子どもの予防接種	子どもの予防接種に関する説明等、多言語で表記したガイドブックを窓口で配布している。 ※公益財団法人予防接種リサーチセンターが作成したものを活用している。	【対応言語】 英語、中国語、韓国語、タガログ語	継続	母子保健課
35	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	母子健康手帳の多言語対応	母子健康手帳交付	妊娠届出をした外国籍の市民に日本語版と併せて外国語版母子健康手帳を交付する。	外国語版母子健康手帳発行数39冊 令和5年度末に自動翻訳機(ポケトーク)を購入し、活用している。	見直し継続	母子保健課
36	施策3　防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター派遣体制などの確立	災害ボランティアの登録	浦安市社会福祉協議会と協議し、浦安市ボランティアセンターにおける「災害ボランティア」に登録する体制を確立し、登録募集を開始した。	【災害ボランティア登録人数】 3名(令和7年度で外国人のための災害支援として新規登録いただいた方)累計33名	継続	社会福祉課 (社会福祉協議会)
37	施策3　防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター派遣体制などの確立	多言語表示シート等を備蓄倉庫へ設置	避難所での掲示物を多言語でも表示できるよう「外国人のための多言語表示シート」及び、避難者受付の際に、外国人の避難者に記入してもらう「避難者カード(多言語版)」を作成し、各備蓄倉庫に設置する。	市内34箇所の避難所の備蓄倉庫に「外国人のための多言語表示シート」、「避難者カード(多言語版)」、「多言語指さしボード」を設置。	継続	地域振興課
38	施策3　防災・災害時の対策	災害時の多言語及びやさしい日本語での情報発信体制の確立	災害時多言語支援センターの設置	災害時における外国人支援についての講義や「災害時多言語支援センター」の開設・運営などの訓練を通じて、災害時に外国人住民を支援するためのボランティアを養成するとともに、今後の関係者とのネットワークづくりを進め、災害時への備えの充実を図る。	千葉県災害時多言語支援センター運営訓練に参加し、運営手順や千葉県との連絡体制を演習を通じて確認し、課題を把握した。 日時:8月19日13時～16時	継続	地域振興課 浦安市国際交流協会
39	施策3　防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター養成講座	災害時外国人サポーター養成講座	災害時の外国人住民を支援するために必要な知識や心構えを学ぶと共に、訓練を行う講座を通じて、災害時に外国人住民を支援するためのボランティアを養成し、災害時への備えの充実を図る。	災害時外国人サポーター養成講座を開催。講義とボランティア活動を行うことを想定した実技・体験を行った。 日時:1月24日9時30分～12時30分 参加人数:15名	継続	地域振興課
40	施策3　防災・災害時の対策	緊急時の電話同時通訳サービス	緊急時の電話同時通訳サービス	ちば北西部消防指令センター共同運用開始時から共同指令センターで第三者を介しての電話同時通訳サービスを導入しており、外国人からの119番通報に迅速かつ的確に対応。令和3年2月1日より新たに構成10市にて『ちば北西部消防指令センター』として運用を開始、同時に災害現場に於いても対応可能とし、併せて対応言語を5ヶ国追加し10ヶ国語としたもの。	【119番通報受付】 ちば北西部消防指令センター 【対応言語】 英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、朝鮮語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語の10言語。 【体制】 24時間対応	継続	消防本部警防課
41	施策3　防災・災害時の対策	多言語翻訳ツールによる傷病者対応	外国語翻訳ツールによる傷病者対応	外国語翻訳ツールを導入し、外国人傷病者の主訴の聴取や観察手技の説明と同意を得る事等に対応している。	【救急隊】 各救急車に1台配置(予備車除く) 対応言語は31言語 【体制】 24時間対応	継続	消防本部警防課

42	施策4　その他の支援	生活のルール・住宅の確保に関する情報の提供	住宅セーフティネットの構築	住宅確保要配慮者が、生活の場に困ることなく安心して暮らし続けられるように、相談体制の充実を図るとともに、居住支援団体や不動産関係団体等との連携を図り、様々な居住支援ニーズに対応できる仕組みを構築し、住宅セーフティネットの充実を図る。	住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するため、居住支援法人との連携を図るとともに、市営住宅の長寿命化を図るため、適切な点検・修繕を行った。	継続	住宅課
43	施策4　その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	ハローワーク等との連携による就業支援	外国人にも就業機会を提供するため、ハローワーク等と連携している。	外国人からの就労に関する問い合わせについて、専門相談員が常駐するハローワーク市川や、千葉労働局の専門相談ダイヤルを案内した。	継続	商工観光課
44	施策4　その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	自立相談支援事業・生活保護受給者等就労自立促進事業	ハローワークと連携し、就労に向けた支援を行っている。	【自立相談支援事業（自立相談支援機関）】 月曜日から金曜日、午前9時から午後5時 支援件数：延1,816件 【生活保護受給者等就労自立促進事業（生活困窮者分）】 支援実施件数：延727件 （上記件数のうち生活保護受給者分） 支援実施件数：延388件 （外国人を含む全支援実績）	現状維持	社会福祉課
45	施策4　その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	商工会議所等との連携による相談や創業支援の体制づくり	商工会議所等と連携し、国籍問わず経営相談、創業支援を行っている。	創業や経営に関する問い合わせについて、商工会議所と連携し、各種情報を提供した。	継続	商工観光課
46	施策4　その他の支援	感染症に関する情報の提供	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種に係る予約方法等の情報をやさしい日本語・英語・中国語・韓国語で記載した案内文を送付する。	令和5年度をもって事業終了。	廃止	健康増進課

施策方針3　多様性を認め合い、誰もが活躍できる地域づくり

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和7年度業実施状況	方向性	所管
47	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	多文化共生職員研修	多文化共生職員講習会	多文化共生によるまちづくりを推進するため、職員の多文化共生への意識を高めるための講習会を実施する。	本市の多文化共生推進プランの概要と、やさしい日本語についての講習会を開催した。 日時:2月6日 参加人数:係長級職以下47名	継続	地域振興課
48	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	多文化共生啓発講座	多文化共生啓発講座	日本人が外国人と共生していくために、市民や企業を対象として多文化共生啓発講座等を開催する。	多文化共生講座 【多文化共生の現状と将来】 日時:3月15日 14時～16時 参加人数:14名	継続	国際センター
49	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	多文化共生啓発講座	多文化共生啓発講座(国際センター外事業)	日本人が外国人と共生していくために、学校や団体からの依頼により、多文化共生に関する啓発講座等を開催する。	日の出南小学校区児童育成クラブ 日時:8月18日・3月8日 14時～16時 参加人数:120名(各回60人)	継続	国際センター
50	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	不当な差別的言動の解消と防止のための啓発	女性のための相談	女性のための相談において、相談者が外国人であった場合でも、外国人相談窓口(地域振興課)と協力しながら対応する。	【相談件数】 309件 ※うち、外国人5名、日本語がわからない方0名	継続	多様性社会推進課
51	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	学校における国際理解教育の推進	国際理解教育	各教科等の中で、体験的な学習や課題解決学習を通して、多様な文化を理解し、他者を尊重し合える心と態度を育成します。	市内中学校1校において、中国から訪日した生徒との交流会を行った。	継続	指導課
52	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	国際理解・意識啓発イベントの開催	国際交流協会の部会活動	国際交流協会の部会活動の中で、日本人市民に対し、国際理解や意識啓発を促進するイベント等を開催する。	【文化交流部会】 浦安在住外国人との日帰り研修バス旅行　1回 チュニジア大使館による講演会　1回 【翻訳・通訳部会】 イングリッシュカフェ　3回 留学生カフェ　1回 中国語サロン　2回	継続	浦安市国際交流協会
53	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	多文化共生イベントの開催	国際交流協会の部会活動	国際交流協会の部会活動の中で、日本人市民と外国人市民が交流するイベント等を開催する。	【文化交流部会】 盆踊り交流会、七夕の集い、小学校の国際教育参画等　計4回 【総務部会】 ウォーキング＆ゴミ拾い　2回 (うち一回は雨天中止)	継続	浦安市国際交流協会
54	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	スポーツ交流事業	東京ベイ浦安シティマラソン	＜派遣＞ 実施なし ＜招待＞ 東京ベイ浦安シティマラソンにおいて、オーランド市民ランナーの出走枠の確保を行い、スポーツを通した親睦・交流を図る。	＜派遣＞ 実施なし ＜招待＞ 浦安ランナーズクラブの協力のもと、オーランドからの市民ランナー6名を招待し、親睦・交流を行った。	廃止	市民スポーツ課

55	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	人権尊重啓発活動	人権尊重社会推進事業	市民一人ひとりが人権問題への関心を高め、人権尊重についての正しい理解を深められるよう、人権についての講演会や人権週間における啓発活動などを行う。	①人権標語コンテスト 募集期間:6月上旬～7月11日 応募総数:2,378作品 ②「人権・公民ノート」の作成 令和7年5月に市立中学校3年生に配布(1,365部) ③人権標語・作文・ポスター原画作品展 開催日:12月3日～11日 来場者数:266人 ④ヒューマンフェスタうらやす 開催日:12月6日 内容: ・人権標語コンテスト表彰式 ・人権作文コンテスト優秀作品の朗読 ・映画上映「桜色の風が咲く」 参加人数:139人	継続	多様性社会推進課
56	施策1 多文化共生・国際理解の意識啓発	多文化共生啓発講座	多文化共生を進めるために	国籍や民族が異なる様々な人々が生活する「多文化共生社会」をテーマに、言語・暮らし・スポーツ・アート・国際協力などの観点から、様々な国の歴史や文化の理解を深める講座を行う。	令和6年度に講座を開催できる人数の申込みがなく開催を見送ったことから、令和7年度は事業見直しのため実施はしなかった。	現状維持	市民大学校
57	施策2　多文化共生を進める機会づくり	外国語指導助手派遣	外国語指導助手派遣	小中学校の外国語教育及び国際理解教育の充実・推進を図ることを目的とし、市立小中学校にALT(外国語指導助手)を派遣委託する。	令和6年度は、小学校外国語活動及び 外国語科、中学校外国語科担当教員の指導助手として小学校に17名、中学校に9名を最長175日間派遣した。ALTの派遣は、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を高めるとともに、他国の文化や多様性を尊重する態度の育成や国際感覚を磨くための一助となった。	継続	指導課
58	施策2　多文化共生を進める機会づくり	浦安市国際センターの運営	浦安市国際センターの運営	市民の多文化共生推進に関する情報提供並びに市民の相互交流を図るため、平成18年4月に設置した国際センターの管理運営を行う。	【利用状況】 総利用者数:26,097人 研修室利用者数:16,275人 相談件数:327件	継続	国際センター
59	施策2　多文化共生を進める機会づくり	浦安市多文化共生推進事業補助金	浦安市多文化共生推進事業補助金	市民による多文化共生を推進するため、浦安市国際交流協会へ補助金を交付する。	【補助金額】 414万円 【主な事業】 ・語学講座(日本語学習支援教室、外国語学習講座) ・イングリッシュカフェ ・ 外国人のための浦安市のお知らせをやさしい日本語版で発行	継続	地域振興課
60	施策2　多文化共生を進める機会づくり	姉妹都市交流	青少年海外派遣事業	姉妹都市交流事業の一環として、高校生をオーランド市に派遣し、オーランド市民や青少年との交流などの体験を通して、国際的な視野を広め、国際社会を担うふさわしい人間の育成を図る。	期間:3月1日～3月10日(8泊10日) 参加者:高校生　10名	継続	地域振興課

61	施策2　多文化共生を進める機会づくり	浦安市国際センターの運営	国際センター研修室等の活用	国際交流団体への研修室貸し出しや、多文化共生講座や文化交流イベントを主催し、国際交流・協力活動の拠点とする。 また、外国人相談や生活情報の提供など、在住外国人への支援の充実を図る。	【研修室利用状況】 ・利用件数　1,602件 ・利用人数　16,275人 ・利用率　90.1%	継続	国際センター
62	施策2　多文化共生を進める機会づくり	多文化共生イベントの開催	多文化共生イベントの開催	地域でできる多文化共生をテーマにしたイベントを開催する。国際センターは事務局として全体調整及び実務作業に当たる。	【カフェ：外国語を楽しく学ぼう！】(UIFA共催) 日時：3月8日 13時30分～15時30分 参加人数：120人(延べ)	継続	国際センター
63	施策3　外国人市民の地域社会への参加促進	市の取組への参加促進	City News うらやすの発行	市からのお知らせを中心に、広報うらやすの英語版として、外国人向けの情報を掲載し、毎月1日に発行。	毎月1日、年12回発行した。	廃止	広聴広報課
64	施策3　外国人市民の地域社会への参加促進	市の取組への参加促進	「うらやす市からのお知らせ」発行	「CityNewsうらやす」のやさしい日本語版「うらやす市のおしらせ」を発行し、公共施設、学校等に配付、浦安市国際交流協会ホームページに掲載している。	毎月1回発行 発行部数　月600部	継続	浦安市国際交流協会 地域振興課